

平成18年度徳島県蓮根出荷協議会情報

6月14日、新蓮根の出荷が始まるにあたり、今年度の徳島県の基本方針等が話し合われました。

生産状況及び出荷計画

各産地から、今年度の生育状況と出荷計画について報告がありました。現在、ハウスものの出荷が始まっているが、10-14日の生育遅れがあり、現在でも昨年の50%以下の出荷状況となっています。トンネル・露地についても同じく2週間近くの遅れがあるようです。

新蓮根の出荷も遅れていますが、旧蓮根の出荷も遅れていることから、市場としては、安定的な供給となっているようです。

市場は、6月20日を目途に新蓮根に切り替えたい意向でした。

販売の状況

- ・ 蓮根の輸入が減っているにもかかわらず、単価の前年割れが続いている。
- ・ 市場流通量が7割を切ってきた。

市場からの要望

- ・ 新旧のれんこんの切り替わりが悪い年は、必ずと言っていいくらい単価が伸びない。今年は、旧蓮根が多く残っているようだが、切り替えがうまくできるようにしてもらいたい。
- ・ SMクラスの蓮根も大分顧客が付いてきたので、増量を望む。
- ・ 出荷が年末に集中するのはしかたが無いことではあるが、もう少し計画的に配分してもらいたい。